allcinema

デッドマン・ウォーキング（1995）

DEAD MAN WALKING

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 123分
初公開日 1996/08/03
公開情報 ヘラルド

【解説】

実際に死刑囚の精神アドヴァイザーを務めた修道女ヘレン・プレジャンの本に感銘を受け映画化を熱望したＳ・サランドンがヘレン本人に扮した人間ドラマ。監督・脚本はサランドンの夫でもあるティム・ロビンスが、監督デビュー作「ボブ★ロバーツ／陰謀が生んだ英雄」に次いで手がけた。

ルイジアナ州ニュー・オリンズ。“希望の家”で働くシスター・ヘレンは死刑囚マシューからの手紙を受け取り、彼と接見する事になった。マシューは相棒と共に若いカップルを殺した罪で州立刑務所に入れられているのだが、相棒が無期懲役なのに自分が死刑になる事に憤りを感じている。ヘレンは特赦を得ようと弁護士の協力を仰ぐが嘆願は却下され、残るは州知事への直訴だけとなった。犯罪者ではあるが、マシューの事を一人の人間として見ようとするために、被害者の両親たちからは敵と見なされ非難を浴びるヘレン。しかし毎日、アドヴァイザーとしてマシューと会い話をしていく内に二人の心は繋がっていく。やがて処刑の日が訪れた。結局、上訴審も受け入れられず、マシューは死にゆく運命にあった……。

淡々とした語り口の中にも、死刑制度の是非を辛辣に問いかける力作。賛成か反対かの二者択一しかないイデオロギーの相克には、居心地の悪さを感じないではいられないが、その事実を突きつけるだけでもこの作品の存在理由はある。感情を抑えたサランドンの演技は圧倒的で、これで念願のオスカーを獲得。対するＳ・ペンも静謐な芝居でこれをうまく受けている。

【クレジット】

監督	ティム・ロビンス	Tim Robbins	
製作	ジョン・キリク	Jon Kilik	
	ティム・ロビンス	Tim Robbins	
	ラッド・シモンズ	Rudd Simmons	
製作総指揮	ティム・ビーヴァン	Tim Bevan	
	エリック・フェルナー	Eric Fellner	
原作	ヘレン・プレジャン	Helen Prejean	
脚本	ティム・ロビンス	Tim Robbins	
撮影	ロジャー・Ａ・ディーキンス	Roger A. Deakins	
音楽	デヴィッド・ロビンス	David Robbins	
主題歌	ブルース・スプリングスティーン	Bruce Springsteen	
出演	スーザン・サランドン	Susan Sarandon	シスター・ヘレン・プレイジョーン
	ショーン・ペン	Sean Penn	マシュー・ポンスレット
	ロバート・プロスキー	Robert Prosky	ヒルトン・バーバー
	レイモンド・Ｊ・バリー	Raymond J. Barry	アール・デラクロア
	Ｒ・リー・アーメイ	R. Lee Ermey	クライド・パーシー

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

セリア・ウェストン	Celia Weston	
ロイス・スミス	Lois Smith	
ロバータ・マクスウェル	Roberta Maxwell	
マーゴ・マーティンデイル	Margo Martindale	
スコット・ウィルソン	Scott Wilson	ファーレイ牧師
ギル・ロビンス	Gil Robbins	
ネスビット・ブレイスデル	Nesbitt Blaisdell	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.